



広報紙を 全面リニューアル

今月号から「広報古河」をリニューアルしました。皆さんがまちを知るための情報誌として見やすく分かりやすい広報紙を発行していきます。

【問】秘書広報課(総和庁舎) Tel.92-3111

主な変更点

POINT 1

全ページフルカラーに変更

今まではフルカラーと2色で印刷していましたが、全ページフルカラーでの印刷にしました。

まちの魅力や出来事をフルカラーの特性を生かし、臨場感あふれる紙面として皆さんにお伝えします。

POINT 2

お知らせページを月1回に

毎月1日と15日、月2回発行していたお知らせページを広報紙にとじ込み、月1回の発行としました。

2回に分かれていた市の情報が1回にまとまります。子育て情報に関しては、見開きページにまとめて掲載しました。

POINT 3

魅力的な風景をイラストで

表紙は今までの写真に加え、季節の変化に合わせて年数回、市内の風景をイラストでお届けします。

地元出身のイラストレーターが、今まで気付かなかった「古河の魅力ある風景」をお届けします。

POINT 4

UDフォントで読みやすく

読み間違いにくく、文字の形が分かりやすいUD(ユニバーサルデザイン)フォントを採用しました。

文字や文章にこめた思いがきちんと伝わる、誰にでも優しいフォントでお伝えします。



- ① 漢字の突き出した部分がなくし、同じ大きさの文字でも読みやすくなっています。
- ② 手書きの文字に近づけているため、文字の「はね」などがわかりやすく設計されています。濁点・半濁点が大きく設計されているので、読み間違いにくくなっています。

漢字の突き出した部分がなくし、同じ大きさの文字でも読みやすくなっています。

手書きの文字に近づけているため、文字の「はね」などがわかりやすく設計されています。濁点・半濁点が大きく設計されているので、読み間違いにくくなっています。



悪質商法に 気を付けましょう

■古河市消費生活センターへ寄せられた相談事例
オークションサイトでブランド品を買った。売り主は「おそらく正規品」と言っていたが、届いたものは偽物だった。売り主に返品したいと伝えると「本物と偽物をすり替えて返品するのではないか」と言われて話を聞いてくれない。

平成28年度、古河市消費生活センターに寄せられた相談は699件。そのうち29歳以下の若者の相談件数は85件(相談全体の約12%)でした。
インターネットに関する相談は、各年代で上位を占めています。特に、個人間で商品やサービスなどの売買を楽しむオークションやフリーマーケット(フリマ)は若者に人気がある一方で、トラブルに巻き込まれる相談が後を絶ちません。被害に遭わないよう注意しましょう。
【問】商工政策課(古河庁舎) Tel.22・51111

■古河市消費生活センターへ気軽に相談を
「しまった」「不安だ」「疑問だ」と思ったら相談ください。出前講座も随時開催しています。ぜひ申し込みください。

【古河市消費生活センター】
場所 市役所古河庁舎2階(商工政策課内)
相談日 月曜日・金曜日(祝日・年末年始を除く)
時間 9時～12時
13時～16時
申込・問 Tel.23・1718

■センターからのアドバイス
個人間の売買では、偽物や模倣品に関するトラブルが発生しやすくなります。取り引きには細心の注意を払い、正規品であることが確認できなければ購入を控えましょう。売り主も正規品と断定できる商品販売しなくてはなりません。偽物の販売は法律違反です。

祝 全国大会出場

第41回全国高等学校総合文化祭2017

【新聞部門】
北島海羽さん、尾崎晴加さん(古河中等教育学校)
【美術部門】
北藤翼さん(古河中等教育学校)

第72回国民体育大会

【競泳：少年女子共通400m自由形】
稲垣優さん(古河第三高等学校)

平成29年 全国高等学校総合体育大会

【競泳：女子400m自由形・女子800m自由形】
稲垣優さん(古河第三高等学校)
【10mエア・ライフル少年男子立射60発競技】
佐久間将樹さん(古河中等教育学校)